

知っておきたい両隣の開放弦との関係性 第3ポジション

・第3ポジション

前回のポジションに続き、G線以外で1の指で押さえる音は「隣の弦の開放弦と同じ音」になります。

また、ここでも前回に続き「ダブルシャープ」が登場します。

ダブルシャープは楽譜に「x」という記号で書かれることをもう一度、覚えておきましょう。

#で半音上げた音をさらに半音上げて下さいね、という意味があり（重嬰記号）とも呼ばれます。

たとえば「ファ」の音にシャープ（#）が付けば半音上がり「ファ#」の音になります。

そして、ダブルシャープ（x）が付けば、さらに半音上がり「ソ」と同じ音になります。

吹奏楽作品の中にもたまに顔を出す記号ですなので、覚えておくと役に立ちます。

G線を使った第2ポジションの音列

1 2 4

または

4 1 2 4

第3ポジション 各弦の音

メトロノームと合わせて各弦の音を覚えよう！

はじめはゆっくりから、弓を全部使って、または音符の長さに合わせた配分で練習します。

弓と弦は直角に、左手の形は開放弦を弾いているときも弦の上でキープしておきましょう。

♩ = 44~

G線 1 2 4 1 2 4 1 2 4 1

D線 1 2 4 1 2 4 1 2 4 1

A線 1 2 4 1 2 4 1 2 4 1

E線 1 2 4 1 2 4 1 2 4 1